



プロジェクトの象徴でもあるインキュベーション施設「ibb fukuokaビル」。同社が管理運営を手掛けている



毎年開催する交流パーティー「ib be united party」。関係者をはじめ、インキュベーション施設入居者などが参加し交流を深めている



プロジェクトの長期計画を発表する廣田稔(株)アイ・ビー・ビー会長(廣田商事(株)社長)

▼左から篠原保彦(株)アイ・ビー・ビー社長、浅田真美子さん、深澤由美さん



(株)アイ・ビー・ビー

篠原 保彦 社長

Profile

しのはら・やすひこ／福岡市出身。1963年9月21日生まれの47歳。福岡大学卒。04年9月廣田商事(株)入社。09年7月(株)アイ・ビー・ビー社長就任。趣味はテニス

“チャレンジIPO20”^{トゥエンティ}を掲げ本格始動

「福岡発のソニー、ホンダを育て、福岡ひいては日本の発展に貢献したい」。廣田稔・廣田商事(株)社長の熱い想いのもとスタートし、今年10周年を迎えた「ibb fukuoka project (輝き続けるまち・福岡創造プロジェクト)」。今後同プロジェクトを運営推進し、拡大強化するべく昨年設立されたのが、ベンチャー企業支援の(株)アイ・ビー・ビーだ。

同社は9月、プロジェクトの長期計画を発表。「2030年までの20年間で、福岡を拠点としたIPO企業を20社つくる」と目標を掲げ、スローガン「チャレンジIPO20(トゥエンティ)」を設定、その核となる取り組みとして、「ibb Link」をスタートした。

これは事業拡大を目指す「企業」と、専門家や行政など「支援者」のネットワークを定義・共有化したもので、今後篠原社長をはじめ同社スタッフが参加者にヒアリングを実施。企業のニーズや支援者の持つノウハウを把握し、マッチングや情報提供、専門家の紹介、セミナーや交流会の開催など、本当に求められる支援事業を展開する。早速11月からは、IPOを目指す経営者同士の交流・勉強会「ibb社長塾」を開始。これからの20年に向け、プロジェクトは新たな一歩を踏み出した。



〒810-0001 福岡市中央区天神2-3-36 ibb fukuokaビル406 TEL 092-737-6360

<http://www.hirota-shoji.com/ibb/>

設立/2009年7月 資本金/500万円 事業内容/インキュベーション施設の管理運営、ベンチャー企業向けのコンサルティング事業など 従業員/3人 関連会社/廣田商事(株)、(有)ハーベストプランニング、廣田油販(有) 主要物件/廣田商事本社兼オフィスビル「ibb CORE 港」、オフィスビル「ibb fukuokaビル」、SOHO型賃貸マンション「ibb will 姪浜」、子育て支援マンション「ibb wish 長丘」